

# 東北が一体となった 農林水産物・食品の輸出拡大

申込不要  
無料

国内市場の縮小、担い手の減少や高齢化の進展といった構造的な問題などにより、日本の農林水産物の生産額は年々減少傾向にある。一方、世界に目を転じれば、主に新興国における富裕層の拡大を背景に、世界の食市場は今後10年間で現在の340兆円から680兆円に倍増すると見込まれている。

そのような中、東北においても地域の魅力ある農林水産物・食品を海外に輸出していくこととする機運が盛り上がっているが、東北が抱える商流や物流面における様々な問題は、今後の輸出拡大において大きな障害となるものと考えられる。

今年度のシンポジウムでは、東北の農林水産物・食品の輸出拡大についての現状と課題を把握した上で、いかにして東北が一体となって諸問題を克服し、明るい展望を描けるかを議論していきたい。

## ■開会挨拶

東北学院大学東北産業経済研究所長 兼 経済学部長 原田 善教

## ■基調講演 (各20分程度)

### 『農林水産物・食品の海外市場と輸出』

～中小企業のためのジェトロ支援～

日本貿易振興機構東北地域統括センター長

兼 仙台貿易情報センター所長 寺田 佳宏 氏

### 『山元町のいちごの復旧・復興について』

山元いちご農園株式会社代表取締役 岩佐 隆 氏

### 『一ノ蔵の海外展開』

株式会社一ノ蔵常務取締役

兼 一ノ蔵酒類販売株式会社代表取締役社長 浅見 周平 氏

### 『日本の農業の可能性～植物工場と海外輸出～』

センコン物流株式会社代表取締役会長 兼 社長 久保田晴夫 氏

### 『海外展開への地方銀行が果たす新たな役割』

株式会社フィデア総合研究所理事

兼 株式会社北都銀行理事 渡邊 竜一 氏

## ■パネルディスカッション (60分)

モデレーター：東北学院大学経済学部准教授 伊鹿倉正司

パネリスト：寺田 佳宏 氏

岩佐 隆 氏

浅見 周平 氏

久保田晴夫 氏

渡邊 竜一 氏

日時

2014年 11月8日 土

12時30分開場 13時開会 (16時30分終了予定)

会場

土樋キャンパス8号館5階押川記念ホール

〒980-8511 仙台市青葉区土樋 1-3-1 東北学院大学研究機関事務課

TEL: 022-264-6362 FAX: 022-264-6530

主催：東北学院大学東北産業経済研究所

後援：日本貿易振興機構(ジェトロ) 仙台貿易情報センター、

みやぎ東北貿易促進コンソーシアム事務局、

経済産業省東北経済産業局、農林水産省東北農政局

どなたでも受講できます。直接会場にお越し下さい。

